

授業科目名	乳児保育(2100618)		
時間割名	乳児保育(13104)		
時間割担当	土谷長子		
実施期	後期	単位数	2
曜日・時限	月・3		

授業の目標・概要

乳児についての理解を深める。
 乳児保育の実際について学ぶ。
 安全・清潔な環境づくりについて学ぶ。
 保育者の倫理に基づいた配慮について学ぶ。

学習の到達目標

乳児の発達段階を知り、それにふさわしい関わり方を身につける。
 乳児期にふさわしい安全・清潔な環境のあり方を理解する。
 保育者の倫理的配慮を身につける。

授業方法・形式

講義によって知識を身につけるとともに、ビデオ等によって保育の実際を学ぶ。

授業計画

- 第1回 乳児保育とは（オリエンテーション）
- 第2回 乳児の理解
- 第3回 乳児の発達（胎児期から出産）
- 第4回 乳児の発達 身体運動的発達
- 第5回 乳児の発達 身体運動的発達
- 第6回 乳児の発達 言語・認知の発達
- 第7回 乳児の発達 言語・認知の発達
- 第8回 乳児の発達 人間関係の育ち
- 第9回 乳児の発達 人間関係の育ち
- 第10回 乳児保育の実際
- 第11回 乳児保育の実際
- 第12回 乳児保育の実際3
- 第13回 乳児保育とカリキュラム
- 第14回 乳児保育とカリキュラム
- 第15回 まとめ

成績評価の基準

授業への取り組み（ノートの確認を含む）	30%
提出課題（手作りおもちゃを含む）	20%
期末試験	50%

授業時間外の課題

乳児期にふさわしい手作りおもちゃの制作（制作したものは保育所で乳児に遊んでもらい、評価・反省の機会を持つ）

メッセージ

集団保育の中で乳児をお預かりすることは、多くの配慮が求められます。命を扱う保育者として求められる人間力について考え、身につけていきたいという積極性を持って取り組んでください。

教材・教科書

「新 乳児保育への招待」（高内正子編著） 北大路書房

参考書

「保育所保育指針解説書」（厚生労働省） フレーベル館